

2022年11月から2023年7月の間に、中部国際医療センターにてIHDFによる治療を受けた患者様へ

「間歇補充型血液透析濾過（IHDF）が透析患者の循環動態に与える影響に関する研究」への協力をお願い

臨床工学技術部では、過去または現在に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 研究の対象

中部国際医療センターにてIHDFによる治療を受けた外来患者様

② 研究の期間

2022年11月1日～2023年7月31日

③ 研究の目的

本研究は、IHDF（Intermittent Infusion Hemodiafiltration）が透析患者の循環動態に与える影響について検証することを目的としております。

④ 研究の方法

2022年11月1日から2023年7月31日の間に、中部国際医療センターにてIHDFによる治療を受けた方につきまして、診療録に基づく臨床情報を用いた後方視的調査研究を実施いたします。また、個人情報とは連結可能な匿名化をします。

⑤ 研究責任者

三輪 直毅 所属 中部国際医療センター 臨床工学技術部

⑥ 共同研究者

加賀谷 美恵 所属 中部国際医療センター 臨床工学技術部

⑦ 指導研究者

宮本 敢右 所属 中部国際医療センター 腎臓内科 部長代行

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出いただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 臨床工学技術部

TEL:0574-66-1100 FAX:0574-66-1661

責任者氏名：三輪 直毅